

市長のあまねくつぶやき

えびす講という行事をご存知でしょうか。えびす講とは、えびす様を祀り、商売繁盛、家内安全を祈念するお祭りだそうです。

えびす様といえは、右手に釣り竿、左わきに鯛を抱えている姿が有名で、七福神の一人であり、神様が出雲の国に集まる神無月(10月)に、ただ一人出雲に行かず留守を預かる留守神でもあります。また、えびす様は古くは漁業の祖神、海上の守護神として漁民に信仰されていました。

我が家でも、毎年10月20日に恵比寿様と大黒様をお祀りします。両神様の前にご飯、けんちん汁、尾かしら付の焼き魚、煮物、なます(大根を粗くおろした酢の物)、そして米麴でつくった甘酒を供えます。さらに、お膳の前には一升枡を備え、その中には、小銭を入れて福運を願います。この行事を行うと秋も深まってきたなど感じます。

昨年中は、台風26号の被害が大きく、復旧にかなりの時間がかかり皆さまにご迷惑をおかけしました。今年も台風18号と19号が立て続けに上陸し、昨年同様に

なるのではと心配しましたが、ほとんど被害がなく、ほっと胸をなでおろしています。

防災・減災に対して重要なことは、各自の備えと地域コミュニティです。消防団や自主防災組織の活躍、そして、日頃からご近所のコミュニケーションが有事の際に役に立つと思われま

す。「普請(結い)」とは先人たちが地区の生活環境を整備するために協力しあうことです。地域を活性化するためには、この「講」や「普請(結い)」などを活用していくことも大切です。先人の知恵を活かし、コミュニティの力をアップしていくことで、安心・安全で暮らしやすい地域ができあがるのではないかと思います。

行方市長 鈴木周也



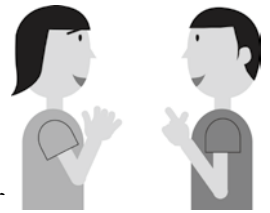
市長へのEメール
投稿用2次元コード



市政に対する意見や
提案をメールでお寄せ
ください。

はい、こちら消費生活センター！

「個人情報を削除してあげる」は詐欺!!



【事例】公的機関を名乗る人から「あなたの個人情報がA社に漏れている。取り消す

には代理人を立てる必要がある」という電話があり、手続きができる代理人を紹介してもらった。少ししてA社から、自分を特定する番号の連絡があった。その後、代理人に「番号は手続き書類に必要」と言われたので教えた。しかしA社から「他人に番号を教えたのは違法行為になる。あなたのせいで社員が逮捕された。保釈金を払ってほしい」と言われ、宅配便で現金を送ってしまった。

【解説】「個人情報を取り消してあげます」と持ちかけてくる電話は詐欺です。悪質な業者に出回ってしまうなどと言って、お金を要求してくる場合もあります。相手にせず、すぐに電話を切ってください。今回のように、複数の人が入れ替わり登場し、消費者を混乱させ、現金を宅配便で送らせる手口も増えています。送らせた上で「現金を宅配便で送るのは、違法行為だ」と言い、更にお金を要求してくるケースもあります。一度お金を払ってしまうと、取り戻すことはとても難しくなります。何を言われても、絶対にお金を支払ってはいけません。不審な電話や、お金を要求された時には、ご家族や友人、消費生活センターに相談しましょう。

— まずはお電話を! —

【問い合わせ】消費生活センター Tel. 0291-34-6446